

フットケア外来のお知らせ

当院では、糖尿病による足病変予防の一環としてフットケアを取り入れております。

足と爪は**健康を足もとから**支えています。そして足の裏は、私たちの全体重を支えているのです。

特に足の爪は、からだのバランスをとるのに重要な働きをしています。しかし、そのお手入れは意外に大変なもので、つい放置してしまいがちです。そこで、専門のフットケアワーカーによるケアを実施して、足もとから健康増進を図ります。

こんなトラブルがあります。

(注：必要に応じて医師の診察を受けます。)

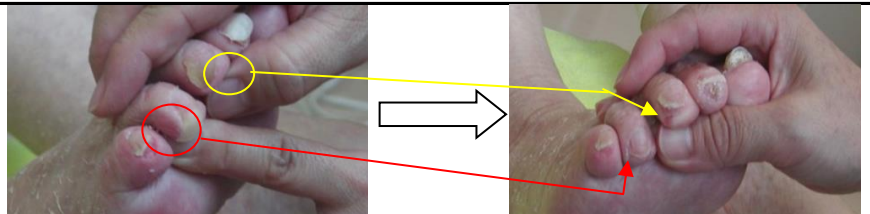
- ◎ 小さい塊のような爪 (特に小指)
- ◎ 爪を切ることが苦痛である
- ◎ 爪を切って出血したことがある
- ◎ 巻き爪
- ◎ 硬い爪
- ◎ 厚い爪
- ◎ 変色した爪
- ◎ タコ
- ◎ 足裏のかさつき

トラブル例



施術例

爪が伸びて皮膚に食い込んでいる例です。このような場合歩行時に痛みが生じるため、歩行障害を起こすことがあります。普段の手入れが大切です。



メディカルフットケアワーカーによるケア内容 (必要に応じて①～⑧の範囲を選択して行います。)

①足浴



②角質除去



③爪切り



④爪削り



⑤ヤスリがけ



⑥爪クリーム塗布



⑦皮膚の手入れ



⑧ケアマッサージ



実施日：毎週火・木・金曜日 午前9時から午後1時まで

：第2・4土曜日 午前9時から午後1時まで

料金：1回4,400円(税込)

火曜日 担当フットケアワーカー：矢野倉 敬子 (爪切り屋メディカルフットケアJF協会会員)

木・金・土曜日 担当フットケアワーカー：小泉 裕見子 (爪切り屋メディカルフットケアJF協会会員)

ご希望の方は医師またはスタッフまでお申し込みください。

みなみ赤塚クリニック